

平成30年度事業報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1. 会議の開催

理事会	3回 (決議の省略の方法による臨時理事会招集1回)
評議員会	2回 (決議の省略の方法による臨時評議員会招集1回)
企画運営委員会	3回
研究助成金選考委員会	1回

2. 平成30年度各事業の状況報告

(1) 肝炎・肝臓に関する専門研究の企画、統括、解析、公表 (1号事業)

- ① 専門研究(論文1編発表: 研究主幹 SMF アクバル 先生)
Stem Cell Therapy for Cirrhosis of Liver in Bangladesh: Specific Design Compatible for Developing Country (Euroasian J Hepato-Gastroenterol 2018 Jul-Dec;8(2):121-125.)。
- ② 「財団ニュース」の発信
7月より紙媒体「財団だより」からホームページ「財団ニュース」に新設発行。
財団事業・予定等を掲載。

(2) 医療従事者を対象とする肝炎・肝臓の予防・治療に関する研修会の開催 (2号事業)

- 第1回: テーマ 「肝炎ウイルス研究のトピックス」(座長 脇田 隆字 先生)
日時 平成30年8月4日(土) 14:00~17:00
場所 国立感染症研究所戸山庁舎共用第一会議室 (36名参加)
- 第2回: テーマ 「A型肝炎の流行状況とHEVの基礎・臨床研究の進展」(座長 岡本宏明先生)
日時 平成31年2月9日(土) 13:00~17:00
場所 宮川庚子記念研究財団 会議室 (18名参加)

(3) 一般市民及び企業を対象とする肝炎・肝臓の予防・治療に関する講演会の開催 (3号事業)

- 1) 第23回肝臓病医療講演会: 「ウイルス肝炎や脂肪肝、肝がんの診療はここまで進んだ」
日時 平成30年9月24日(月・振休)
場所 千代田区 全電通ホール (70名参加)
演者 泉 並木 先生
- 2) 小規模な相談会を含めた講演会: 「B型肝炎治療の今までとこれから、よろず相談も含めて」
日時 平成30年10月28日(日)
場所 宮川庚子記念研究財団 会議室 (11名参加)
演者 八橋 弘 先生

(4) 肝炎・肝臓研究者を対象とする研究助成金の交付 (4号事業)

研究助成金選考委員会において研究助成者を決定した(応募6件)。
村松 正道(むらまつ まさみち)先生 国立感染症研究所
テーマ: cccDNA形成機構を狙ったB型肝炎慢性化阻止の基礎的研究

(5) アジア諸国の肝炎・肝臓研究者の招聘および調査派遣並びに学術交流 (第5号事業)

第17回アジア肝細胞癌ワークショップ(平成29年11月5日)発表論文発行 (Euroasian J Hepato-Gastroenterol 2018 Jan-Jun;8(1):47-92.)。

(6) 医学功労者の顕彰 (6号事業)

「肝炎ウイルス感染の疫学的研究の先駆者」 元広島大学医学部教授 吉澤 浩司 先生

以上